

諸岡代表取締役社長が「LNG 産消会議 2017」にて モデレーターを務めます

横浜港における LNG バンカリング拠点形成の推進に向けた取組の一環として、平成 29 年 10 月 18 日(水)に開催される「LNG 産消会議 2017」にて、当社代表取締役社長 諸岡 正道が「運輸部門の LNG 需要可能性」をテーマとするパネルディスカッションのモデレーターを務めます。

「LNG 産消会議」は、経済産業省およびアジア太平洋エネルギー研究センター (APEREC) の主催により 2012 年より毎年開催され、各国政府・関係機関、国内外の LNG 生産・消費企業、金融機関及び関連企業が参加しています。

今年は国際海事機関 (IMO) による世界全海域での船舶燃料における硫黄分濃度の規制強化、所謂 2020 年問題が脚光を浴びていることもあり、「運輸部門の LNG 需要可能性」をテーマとするパネルディスカッションが新設されたことで、当社代表取締役社長 諸岡 正道がモデレーターを務める運びとなりました。

お問合せ先	
横浜川崎国際港湾(株)営業部長 熊 桜	TEL: 045-680-6583 FAX:045-680-6637